

【地頭覚醒】中学受験算数×ビジネススキル対照表

中学受験算数 (特殊算)	培われるビジネス思考 OS	将来直結するリアルなビジネススキル
1. つるかめ算	差異分析 (Variance Analysis)	予算と実績の「ズレ」を特定し、どの数値を補正すれば目標達成できるかを割り出す【PDCA・経営管理スキル】
2. 旅人算	相対視点 (Relative Perspective)	自社の成長スピードだけでなく、競合他社の進捗や市場のトレンドとの「相対的な距離感」を測る【ベンチマーク・競合分析】
3. 仕事算	正規化・リソース管理 (Resource Allocation)	全体の案件量を可視化し、各メンバーの「1日あたりの処理能力(工数)」を計算して納期を予測する【プロジェクトマネジメント】
4. 流水算	環境分析 (PEST / 3C 分析)	自社の本来の実力(静水時の速さ)と、市場の追い風・向かい風(川の流れ)を冷徹に切り離して評価する【戦略立案・環境分析】
5. 通過算	定点観測・ボトルネック特定	複雑に動くプロジェクトの中で、「この1点(鼻先)だけを追えば全体が分かる」という KPI(重要指標)を見出す【データドリブン管理】
6. 差集め算	増分分析 (Incremental Analysis)	「1つあたりの仕様変更」が、全体(人数・期間)に積み重なったときに生まれる、最終的なコストや利益の差分を予測する【リスク管理】
7. 平均算	平滑化・重心の特定 (Smoothing)	部署や店舗ごとのバラバラな業績の凸凹をならし、組織全体の真の実力(重心)やアベレージを正しく把握する【データ統計・組織分析】
8. 食塩水	逆比の直感(重心アプローチ)	異なるターゲット層(濃さ)や異なる予算を組み合わせたとき、最終的な着地点(ブレンド濃度)がどこに落ち着くかを瞬時に見抜く【マーケティング直感】
9. 損益算	マージン管理 (Margin Optimization)	「原価・定価・売価」の3変化を追いかけて、在庫処分時の値引き限界や、会社の取り分を死守するための【損益分岐点・財務感覚】
10. 相当算・倍数算	構造化・不変量の特定	変化の激しいビジネス環境(比の変化)の中で、「自社のコアコンピタンス(動かない強み)」を軸に物事を組み立て直す【ビジネストランスフォーメーション】